

顔学会ウラの力オ

～学会運営に携わる委員会のご紹介～

総務会

「総務」といっても、具体的な仕事内容をイメージしづらい方も多いのではないでしょうか。簡単に言うと、理事会内の各担当に振り分けるのが難しい様々な業務の総称です。「その仕事はどの担当がやるのだろうか？」など明確にできない場合が総務会の出番となります。

この日本顔学会の総務会は、大学や企業などで様々な経歴を持つ、とても個性豊かなメンバーが集まって活動しています。その構成は、学会の総務担当、会計担当、会員担当の各理事、および必要に応じて出席するオブザーバーの会長、副会長で、理事会内で学会全体に関連する活動を行っています。例えば、学会記念行事（各周年記念シンポジウムの企画）提案や、学会活動の中期計画立案、学会内の各委員会や毎年のフォーラム顔学開催時に組織される実行委員会との連携等の担当横断的な内容

のものや、逆に各担当の間案件などが総務会の守備範囲です。

総務会は理事会開催に先立ち「総務会議」を開催します。学会の運営母体は理事会で、各担当理事からの提案・報告により議事が進行します。総務会議は、この議論の効率化（例えば、理事会開催時間・回数縮減）のための会議体で、議論の結果を理事会に提案し、理事会での議論を経て学会運営方針が決定されます。特に重要な決算や役員人事などの議案は、更にフォーラム顔学時に開催される総会にて承認されます。また、早いレスポンスが必要な、イベント協賛や各種取材依頼などに関しては、特例として総務会がメール審議にて対応方針を決定しています。

顔に関する総合的な研究の発展を目的に設立された顔学会ですが、さらに活発な活動を推進して魅力的な学会となるよう、総務会メンバー一同、頑張っています。会員の皆様からの忌憚のないご意見や新しい視点からのご提案をお待ちしています。



(今井 健雄)

第26回日本顔学会大会（フォーラム顔学2021）のご案内

- 大会日程：2021年9月18日（土）、19日（日）
- 参加費（会員・非会員とも）：一般：5,000円、大学生・大学院生・高校生以下：3,000円

★ オンライン開催 ★

●大会長 北岡 明佳（立命館大学）	●実行委員 松下 戦具（大阪樟蔭女子大学）	森田 磨里絵（同志社大学）
●副大会長 陳 延偉（立命館大学）	前島 謙宣（株式会社オ・エル・エム・デジタル）	小林 勇輝（立命館大学）
●実行委員長 瀬尾 昌孝（大阪工業大学）	高橋 康介（立命館大学）	関 健（立命館大学）
	花塚 優貴（立命館大学）	大橋 佳奈（立命館大学）
	光廣 可奈子（立命館大学）	西川 恵（立命館大学）
		臼井 健太郎（立命館大学）

スケジュール（予定）

● 1日目 9月18日(土)	● 2日目 9月19日(日)
9:30～ 開 場 (ZOOM開室)	9:30～ 開 場 (ZOOM開室)
10:00～10:30 開 会 (開会の挨拶、諸連絡)	9:55～10:00 諸連絡
10:35～11:35 口頭発表1 (4 演題)	10:00～11:15 口頭発表3 (5 演題)
11:35～11:50 企業展示	11:25～12:25 特別講演 (伊藤文人氏) さかさ絵本『まさかさかさ』の作り方 ～「さかさ」との出会いとその調理法～
11:50～12:50 昼休み (ポスター宣伝)	12:25～12:40 企業展示
12:50～13:50 ポスター発表・作品展示1	12:40～13:40 昼休み (ポスター宣伝)
14:00～15:00 口頭発表2 (4 演題)	13:40～14:55 口頭発表4 (5 演題)
15:10～16:30 シンポジウム (新学術領域「顔身体学」特別企画) 『象徴としての顔身体を考える』	15:00～16:00 ポスター発表・作品展示2
16:30～16:50 総 会 ※会員の方はご出席ください。	16:10～17:25 口頭発表5 (5 演題)
16:50～ イブニングシンポジウム	17:30～18:00 閉 会 (閉会の挨拶)

◆詳細は大会サイトへ <https://www2.jface.jp/forum2021/>



発行：日本顔学会 © 編集・製作：日本顔学会 J-FACE 編集委員会 日本顔学会事務局
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 バルササイドビル 9F 株式会社毎日学術フォーラム内 TEL：03-6267-4550 FAX：03-6267-4555
発行日：2021年9月3日 *無断転載を禁じます。

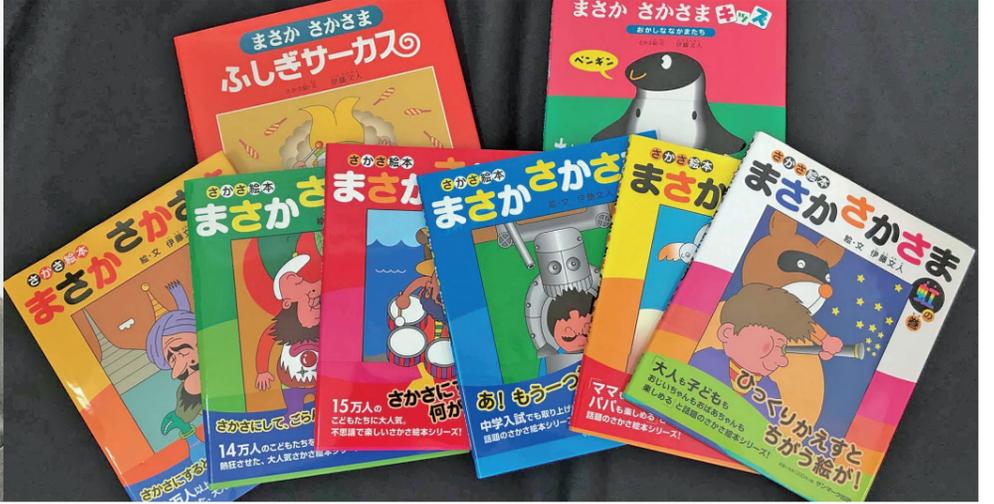
J-FACE NEWS LETTER

日本顔学会ニュースレター 76号

3 SEPTEMBER 2021 Vol.76 <https://www.jface.jp>

Contents

- P1. Now the Face
- P2. 顔学オンラインサロン報告 第23回～第25回/日本顔学会若手交流会 第23回定期交流会報告
- P3. 化粧文化研究者ネットワーク研究会第57回報告/図書紹介
- P4. 顔学会ウラの力オ/第26回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2021)のご案内



第56回 今、感じさせる KAOの人物を紹介する

伊藤 文人さん
Ito Fumito

伊藤文人先生にご講演内容を伺ってみました。ちなみに、伊藤先生と私はFacebook友達です。

伊藤さんは、物をさかさに見る子だったそうです。いわば、へそ曲がり。小学校の教室や友人の家に遊びに行っても、床と同時に天井を見て部屋の広さを感じていたそうです。床には机や椅子やその他の物が置いてあるので、床を見ていると実際の広さがよくわからないのですが、天井を見ると部屋は結構広いことがわかるのだそうです。

小学5年生の時のエピソードを一つ。その年は西暦1961年だったのですが、「1961」はひっくり返しても「1961」と読めることに、伊藤さんは気づきました。このすばらしい発見ですが、教室の誰に話してもウケなかったそうです。さらに、1961の前は1881年、1961の次は6009、つまり6009年まで4048年もあるのだ、とみんなにたたみかけたところ、スルーされてしまった(笑) そうです。ちなみに、デジタル

【プロフィール】
1974年に株式会社日本リクルートセンターに入社(グラフィックデザイナー)、1999年に株式会社リクルートを退職、フリーランスに。1999年のM.C.エッシャー生誕100年に捧げる『超感覚ミュージアム』金賞受賞など、受賞多数。主な出版物として、さかさ絵本『まさかさかさ』(全8巻)(サンマーク出版刊)、回文本『脳を鍛える さかさことば』(メディアファクトリー刊)、トリックアート本『歌川国芳×伊藤文人 あそび絵くらべ』(東京美術刊)、回文まんが絵本『キリン ねる ねんりき』(ポエムピース刊) などがある。日本グラフィックデザイン協会会員、日本回文まんが学会会長。

的な数字ですと、2002年もこれに当たるとのことです。

そんなさかさ好きの伊藤さんでしたが、若い頃は「さかさ絵」を描いてみようと思っていたわけではありませんでした。ヨーロッパの気味の悪いさかさ絵や、歌川国芳の百面相のさかさ絵を知っている程度でした。ところが、40歳を過ぎたある日、自宅の洗面所に鬼の顔のイラストが描かれたソープボトルを発見しました。「あの鬼のボトルは何?」と奥さんに尋ねたところ、大笑いされました。ヒツジマークのボトルがさかさまに置かれていただけなのですが、ヒツジのイラストがさかさまになったら、鬼の顔に見えたというわけです。

この時、伊藤さんの「さかさ絵心」に火が着きました!

43歳の時、初めて応募した「第1回 全国トリックアートコンペ」(福井県三国町(現坂井市)主催、審査委員長/福田繁雄氏)にて、3位の奨励賞を受賞! その6年後、「M.C.エッシャー生誕100年に捧げる『超感覚ミュージアム』」にて、さかさ文字作品「ふるいけやの呪縛」がグランプリを獲得!!

同時に出品したさかさ絵作品5点が注目され、翌年、さかさ絵本『まさかささま』を出版!!! これ現在の「まさかささま」シリーズに繋がりました。

伊藤さんによれば、さかさ絵を描くのに一番必要なことは、見たものは何でもひっくり返して見てみることだそうです。交通標識でも電化製品でもなんでもかんでも、まずはひっくり返して見てみましょう。

さかさ絵心着火後のエピソードを一つ。あるトリックアートの公募展の表彰式で、伊藤さんは3位だったのですが、1位の受賞者が伊藤さんのさかさ絵作品（2枚の同じ絵を一方はひっくり返して展示）を見て、「伊藤さんの絵は面白いのですが、2枚の色合いが同じ過ぎます」とコメントしたそうです。同じ絵なのですから、当然色は同じです。つまり、その人は伊藤さんの受賞作品がさかさ絵だと気がついていなかったわけです。

このエピソードは、伊藤さんの大きい自信となったそうです。

さかさ絵でもっとも苦労することは、色だそうです。たとえば、可愛い女の子の顔をひっくり返したら、カエルになったとしましょう。モノクロの線画であればこれで完成だとしても、カラーではそうはいきません。どちらの色も同じですから、女の子を緑色にするか、肌色のカエルにするか、物語を変更して緑色の妖精にするか、腕の見せ所です。

伊藤さんのさかさ絵は全てカラー作品です。依頼されればモノクロデザインも描くそうですが、そういえば、私が知っている伊藤さんの作品は全部カラーです。

現在、伊藤さんは、さかさ絵だけでなく、トリックアートやだまし絵全般に渡って制作していらっしゃいます。伊藤さんのご講演は、フォーラム2日目（9月19日（日））の午前（11:25~12:25）です。お見逃しなく。（北岡 明佳）

顔学オンラインサロン報告 第23回~第25回

「顔学オンラインサロン」は「リモート時代」に対応しZoomを活用して学会のさまざまな活動状況を会員及び一般の方々にも広く知っていただくこと、2020年5月から2回火曜日の夜に開催してきましたが、2021年5月からは月1回のペースになりました。

○第23回 5月11日（火）

話 題：なぜ僕は顔研究を始めたのか？

話題提供者：生理学研究所 柿木 隆介氏

聞き手：愛知県医療療育総合センター発達障害研究所 小林 恵氏

趣 旨 臨床医（内科、神経内科の専門医）だった私が、なぜ顔認知研究をはじめ、どのように研究を進めて行ったかをお話したいと思います。臨床医としてはかなりレアなケースなので興味を持っていただければ幸いです。

○第24回 6月8日（火）

話 題：ペルシャ湾岸女性の「仮面」という名の「顔」

話題提供者：東京外国語大学 後藤 真実氏

趣 旨 中東・ペルシャ湾岸地域で16世紀頃から着用されてきたという仮面。今日、イスラム女性たちの「顔を覆う」という行為は宗教的側面が強調されがちですが、仮面は着用者の個人的背景や美的感覚を表現し、女性の「顔」として機能してきました。今回は仮面を通じて多様に表現される湾岸女性の「顔」についてお話しします。

○第25回 7月6日（火）

話 題：「顔を見る」「顔を描く」その多様性を知る

話題提供者：立命館大学 高橋 康介氏

コーディネーター：中央大学 山口 真美氏

趣 旨 私たちのグループは「顔を見る」「顔を描く」に注目して、ヨーロッパ、アジア、アフリカなど世界各地でフィールドワークを行い、顔の認識と表現の多様性についての調査や実験を進めてきました。今回はフィールドワークの様子や、研究の成果、その中で顔の認識と表現の多様性についてお話しします。（城戸崎 雅崇）

日本顔学会若手交流会 第23回定期交流会報告

2021年2月20日、第23回の若手交流会がオンラインで開催されました。今回は、法政大学大学院の太田碧さんをお招きして、「かわいいキャラ顔とは？～女性キャラクターの相貌特徴と印象の関係～」をお題とした研究講演をしていただきました。

太田さんはコレスポネンス分析を応用し、実写とキャラクターの顔に対する印象を一つの2次元散布図へとマップングして解析されていました。そ



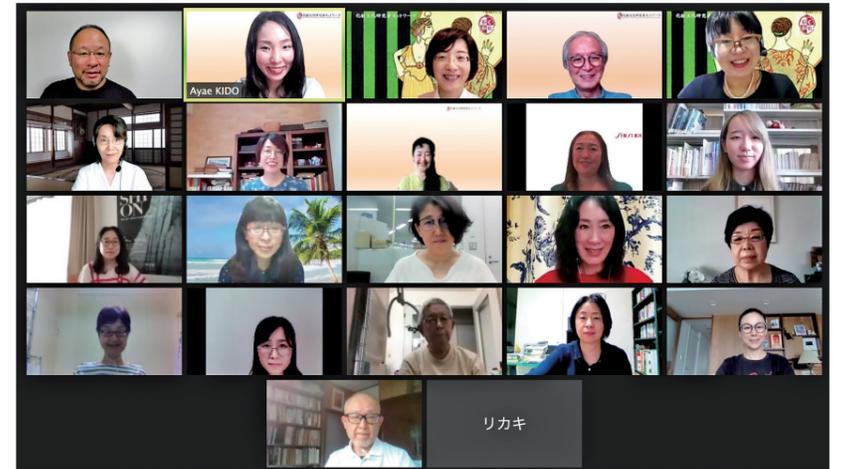
の結果、実写の顔に対する印象はばらつきが少ないのに対し、漫画作品の顔は広範囲にわたって分散しているという特徴がありました。この分布に対し、太田さんは役者の顔と、その方が演じた作品の顔の印象を比較することで、両者の顔における相貌特徴と印象の関係性を見られており、参加された方々は非常に興味を持っておられました。講演後に様々な質問がなされ、顔学にまつわる話で大いに盛り上がりました。

化粧文化研究者ネットワーク研究会第57回報告「飯田未希先生をお迎えしての読書会」開催

今回の研究会は『非国民な女たち——戦時下のパーマとモンペ』の読書会をオンラインで開催しました。2021年7月3日午後2時から4時過ぎまで、総勢23名による熱のこもった感想や意見が交わされました。著者の飯田未希先生（立命館大学教授）にもご参加いただき、参加者の疑問に関して逐次コメントをいただきました。

この話題の本は、戦時下の服装といえばモンペと標準服、パーマ禁止という思い込みを覆すものです。多数派ではないものの、着心地よく活動的な洋装を求めた女性たちがいたこと、都会だけでなく地方の女性たちも手入れの簡単なパーマメントのために配給の木炭を持ち寄り、時に当局や電力会社に向け合い「戦っていた」ことを掘り起こしています。

読書会では、世話人の山村博美さんが1945年までのパーマメント、化粧の技術史と排斥史を紹介しました。次いで都留文科大学院比較文化専攻修士1年の田川はるかさんが、モンペや標準服を推進しようとする当局と、服飾研究家たちや一般女性たちのせめぎあいを本に基づき発表しました。意見交換では、書中で紹介された秋田の美容師が、中村圭美さん（神戸ファッション美術館）のご遠縁とのエピソード披露を



前回初めて交流会に参加して頂いた太田さんですが、今回の講演を契機にピンポイントの意見をもらえて良かったという感想を述べて頂きました。

若手交流会は、お互いに意見交流と勉強する機会を設けております。初参加の方でも大歓迎ですので、ご参加をお待ちしております。（劉 沫好）

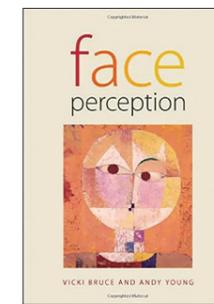
皮切りに、広島被ばく女性の白いドレス、映画のファッションなどの話題が参加者から提供されました。美にこだわる心理にも関心が集まりました。一見細部に工夫を凝らして個性を出す傾向がモンペにもあり、モンペはおしゃれに華美になり、禁止するほど駆け込みで実行する女性が見れることに当局が手を焼く状況もあったそうです。

「平時と戦時の異なりは何か？」と飯田先生は会で提起されましたが、物言う人が何かと叩かれる現在、「非国民」のレッテルはまだ生きていたとの読後感を強くしました。（山本 芳美）

図書紹介



31cm
ヘッドネーションの今を伝え、未来につなぐ
NPO法人JHD&C 監修
ISBN-10 : 4991014859
ISBN-13 : 978-4991014857
発売 : 2021年6月
定 価 : 2,200円
発行所 : KuLaScip



Face Perception
Vicki Bruce, Andy Young
ISBN-10 : 1841698784
ISBN-13 : 978-1841698786
発売 : 2011年12月
定 価 : \$160.00
発行所 : Psychology Press



私の顔はどうしてこうなのか
骨から読み解く日本人のルーツ
溝口 優司 著
ISBN-10 : 4635130134
ISBN-13 : 978-4635130134
発売 : 2021年2月
定 価 : 1,430円
発行所 : 山と溪谷社